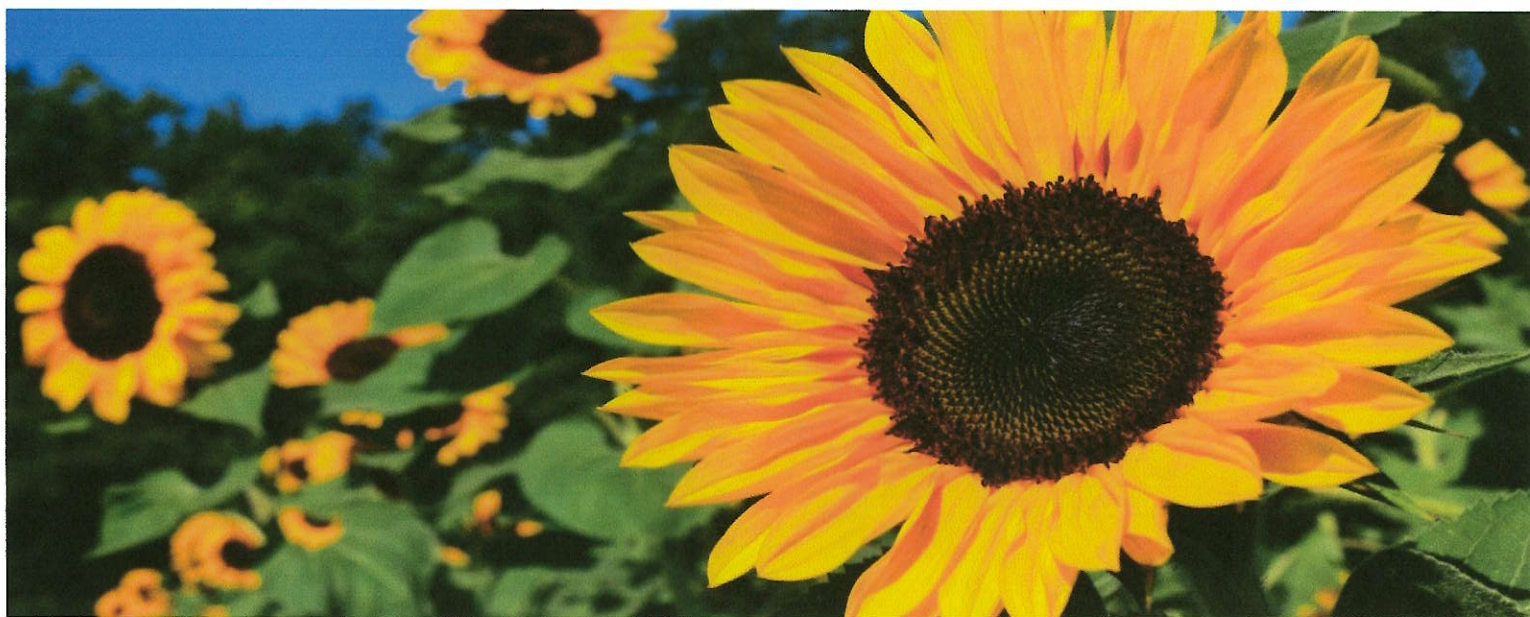




“社会を明るくする運動” 作文コンテスト

あなたの考えや経験が
犯罪や非行のない明るい社会を作ります

提出締切 9月1日まで

たくさんの
応募を
まってるよ～

作文にはどんなことを書けばいいの？

家族・家庭、学校、地域、社会でのできごとなどを通して、犯罪や非行などについて自分が考えたことや感じたこと、体験したことを作文にしてみましょう。

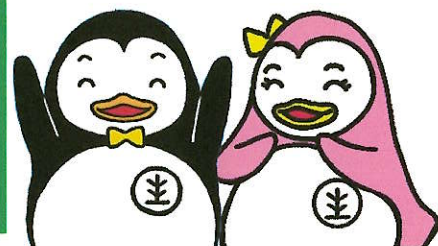
これまでの入賞作品には次のようなものがあります。

- ある朝見たニュースがきっかけとなり、どうすれば犯罪のない社会をつくることができるのかについて考えたもの
- 保護司さんへのインタビューを通して、生きづらさとは何かについて考えたもの
- 加害者家族がSNS上で誹謗中傷されていることに対して疑問を持ち、本当の正義とは何か考えたもの
- 学校のあいさつ運動を通して、犯罪や非行のない社会を作るためにはあいさつが大切だという気持ちをにつづったもの

作文コンテスト
特設ページ



“社会を明るくする
運動”ウェブサイト



“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～を知っていますか？

事件や事故が多い社会は暮らしにくい・・・



どうしたら事件や事故が減るかな？ 悪いことをしてしまった人も立ち直れる社会ってどんな社会だろう？



私たちにできることは何かな？

それぞれが考え、小さなことでもいいから何かしてみよう・・・それが“社会を明るくする運動”です。

“社会を明るくする運動”千葉県作文コンテストとは？

テーマ	“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえ、あなたが日常の家庭生活や学校生活の中で体験したこと、あるいは更生保護や保護司などのボランティアの活動について聞いたたり調べたりしたことを基に、 <u>犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りに</u> ついて考えたこと、感じたことなどを作文に書いてみてください。
原稿の枚数	400字詰め原稿用紙に3枚から5枚（タイトル・学校名学年・氏名含む）手書き、パソコン等で作成した作文のいずれも応募可能です。
応募先	学校の先生に提出してください。
応募締め切り	令和 8 年 9 月 / 日(火)
表彰	- 入賞作品は小学校の部10点、中学校の部10点です。 - 入賞、入選及び佳作作品には賞状と副賞を贈呈します。 - 入賞作品の中から特に優秀な作品を全国の作文コンテストに推薦します。 - 審査結果の発表は11月下旬ころです。
参加賞	応募者全員に参加賞をお渡しします。
その他	- 作文には、題名・学校名・学年・氏名を必ず書いてください。 - 応募した作品は返却しません。 - 本コンテストの結果及び入賞作品の内容を、氏名及び学校名とともに、報道機関、インターネット等で紹介する場合があります。
お問い合わせ先	
(担当者: _____) 地区推進委員会 連絡先: _____	

社会を明るくする運動 千葉県作文コンテスト

「明るい社会」という言葉からどんなことを考えますか？

いつもの生活の中で考えたことや感じたことをもとに、
明るい社会のためにはどんなことが必要か、作文に書いてみよう！



作文を書くヒント



自分の体験を振り返り、例えばこんなことを題材にして作文を書いてみよう！

がっこう 学校

がっこう せいかつ
学校の生活で
どんなことを
かん
感じているかな？

かぞく かてい 家族・家庭

かぞく
家族とのかかわり
なか
の中でどんなことを
かん
感じているかな？

おも 思いやり

やさしい気持ち
になるのは
どんなときかな？

しゃかい 社会のできごと

ニュースや
しんぶん し
新聞で知った
しゃかい
社会のできごと
からどんなことを
かんが
考えたかな？

ちいき 地域

じぶん せいかつ
自分の生活
している地域って
どんなところ？
どんな人たちが
いるかな？

はんざい ひこう 犯罪・非行

はんざい ひこう
犯罪や非行はなぜ
お
起こるんだろう？
じげん お ひと
事件を起こした人が
た なお
立ち直るためには
なに ひつよう
何が必要かな？

さくぶん
作文コンテスト
とく せつ
特設ページ



しゃかい しゃかい
“社会を明るくする
うんどう
運動”ウェブサイト



応募を希望される方は“社会を明るくする運動”市区町村推進委員会(お住まいの自治体)へ
お問い合わせください。